

金木 だより

発行 青森県金木町役場
編集 企画室

昭和52年3月号



春のおとずれ

雪切り奉仕 大活躍

役場職員も参加



(老人憩いの家の雪切りをする富士生活改善クラブ)

この冬、近年にない大雪に悩まされた津軽平野の至る所で雪害が起こっています。金木町として例外ではありません。金木中学校では軒がこわれたり、渡り廊下と講堂の屋根に穴があいた

りしています。だが、人家の被害がなかったのは、雪切り奉仕に頑張ってくださった方々のおかげです。今回雪切り奉仕に協力して下さったのは、富士生活

改善クラブ(神原) 金木町消防団、金木町役場職員のみなさんです。これから四月上旬にかけて融雪による被害がでるものと思われまますので、排水等には、ご近所協力しあって行ないましょう。

消防庁長官表彰の

永年勤続功労章受章

金木から三名



(平川久次郎氏)



(鳴海為之助氏)



(対馬要治氏)

昭和五十一年度消防庁長官表彰の永年勤続功労章が金木町消防団の平川久次郎氏(副団長)・鳴海為之助氏(第四分団長)・対馬要治氏(第二分団部長)の三人が受章されました。

鳴海氏は金木町消防組消防手拝命以来三十九年余の功績により、また平川氏・対馬氏の兩名もともに三十七年余の功績が認められ、今回の受章となったものです。

わたしたちの味

金木高校家庭科

- (2)かわりぎようざ
- ①じゃがいもをゆでる
 - ②玉ねぎ(みじん切り)とひき肉を炒める
 - ③いもが煮えたら、すりつぶす。
 - ④②の炒めたものに、塩、こしょう、マーガリンを入れ、③のいもと混ぜる。
 - ⑤ぎようざの皮に包む(水溶き片栗粉をつけて、はがれないようにする。)
 - ⑥一八〇度の油で揚げ
- 材料(四人分)
- じゃがいも 中四個
 - 玉ねぎ 五〇g
 - ひき肉 八〇g
 - ぎようざの皮二〇枚
 - 塩 少々
 - こしょう //
 - マーガリン 大さじ二
 - 揚げ油 適量
 - 酢 大さじ四
 - しょうゆ 大さじ四
 - 練りがらし 小さじ一

⑦からし 酢じようゆを添える。

国民年金を受けるには保険料の納付・加入や脱退の手続き等の届出や請求が必要ですが、主なものは次の六つになります。

●加入の届出

加入には、必ず加入しなければならぬ場合と、希望により加入できる場合があります。

●保険料の納付

加入しても保険料を納め

なければなりません。年齢により、納付期間が二十四年から十年まで短縮されま

年金を受けるための六つの条件

六つの条件

●他の年金制度との関係

国民年金の加入者が厚生年金などに加入した場合や

●保険料の免除

収入が少ないため保険料

静和園に「おしめ」を寄贈

柏木クラブ婦人部

喜良市老人クラブ（近藤元二会長）に属している柏木クラブ婦人部より、静和園（中里町）に「おしめ」

の寄贈がありました。同婦人部では、これまでも喜良市の各神社に福俵やメ縄を奉納するなど、数々の奉仕

活動を行なっています。

この日は、喜良市老人憩いの家に近藤会長と婦人部員十八人余りが集まり、百枚ほどの「おしめ」が縫いあげられ、全部で六百枚が静和園に送られました。

静和園入園者に

見舞金を！

御詠歌大和講金木支部

一月二十日、御詠歌大和講金木支部（支部長山形茂之進、ほか十七名）から、三万円の寄附がありました。御詠歌大和講では、毎年寒修業で集められたお金を町に寄附していますが、今

回寄附された三万円は、津軽北部特別養護老人ホーム静和園（中里町）に金木町から入園している方への見舞金として使われることになっていきます。

その反対に厚生年金などの加入者が会社をやめた場合には、国民年金をやめる手続きや、国民年金への加入手続きをしなければなりません。

国民年金には、老齢年金をはじめ、障害年金や母子年金など七種類の年金と死亡一時金がありますが、該当する方の全部について、役場で把握することはなかなかむずかしいので、本人の請求があつてから年金を支給するしくみになっています。

●年金受給中にも手続きが

青森労働基準局から

事業主のみなさんへ

労働保険料の申告書の提出と保険料の納付は、毎年四月一日から五月十五日までの期間において、保険加入者である事業主が自主的に行うことになっていますが、例年、法定期限である五月十五日までに手続きをされない方が多数あるため、当局及び労働基準監督署の職員が個別に事業所へ行き収集を行っている状況です。

付が期限内に行われませんと、保険納付その他の労災業務全般の事務処理に及ぼす影響が大きいです。申告書未提出の場合には、保険料の認定決定を受けることになりません。申告書の用紙、手続きの説明書などは四月初旬にお手元にお送りいたしますが、なるべく早目に申告、納付して下さい。

●青森監督署管内
青森県教育会館
四月十二〜十四日
午前十時〜午後一時

●弘前監督署管内
青森県りんご商業会館
四月十三〜十五日
午前十時〜午後一時

●五所川原監督署管内
五所川原市民文化会館
四月二十一〜二十二日
午前十時〜午後一時

昭和五十二年年度の

統計調査

(五月一日)
○教育統計調査
(五月十五日)
○事業所統計調査

(五月二十五日)
○全国物価統計調査
(抽出調査)

(七月七日)
○就業構造基本調査
(抽出調査)
(十二月三十一日)
○工業統計調査
(二月一日)
○青森県農業基本調査

戸籍の窓口

ご誕生 おめでとう



氏名 保護者 町名 (一月)
伊藤 貴博 (国博) 嘉瀬
広瀬 大吾 (友昭) 嘉瀬
荒瀬 路恵 (照雄) 金木
川山裕美子 (敬一) 金木
伊藤 孔 (進) 金木
根井 泰伸 (慎一) 金木
野宮 浩司 (忠美) 金木

人口と世帯数

男	7,398
女	7,435
人口計	14,833
世帯数	3,698

(S52. 3. 1現在)

外崎 靖浩 (裕幸) 金木
中谷 公哉 (明康) 川倉
工藤 真澄 (登) 川倉
鳴海 貴雄 (恭治) 嘉瀬
阿部 幸子 (重光) 嘉瀬
伊藤真奈美 (敏) 喜良市
今 誠行 (輝野) 喜良市
神 恵美子 (哲三) 嘉瀬
古川 鈴子 (克平) 喜良市
松坂 裕嗣 (裕) 金木
大橋 真一 (信政) 喜良市

ご結婚 おめでとう



成田 友美 (好広) 中柏木
岡田ひろみ (栄) 喜良市
古川 良英 (良三) 喜良市
今 梨恵 (俊光) 金木
山中 久照 (久二) 嘉瀬

(一月)
小木曾政夫 (麻子) 東京都
泉谷 セツ (清二) 川倉
三湯 隆次 (隆五郎) 川倉
高村 夏江 (正作) 神奈川
福士 信一 (義二) 金木
三浦 逸子 (正美) 車力村
山田 政夫 (貞夫) 金木
小山内 陵 (武之進) 中柏木
竹内 義博 (勇) 金木
徳田結花子 (秀雄) 蒔田

小林 勝秀 (七郎) 新潟県
奥瀬 朝子 (正雄) 川倉
渡辺 和美 (七郎) 岐阜県
今 京子 (安美) 嘉瀬
近藤 豊明 (豊) 喜良市
佐野 敏恵 (忠雄) 福島県
石井 健一 (寅吉) 新潟県
鳴海りつ子 (権四郎) 嘉瀬
仙場 誠 (定末) 金木
内田 文子 (玉次) 埼玉県
豊沢 広光 (由四郎) 鯉ヶ沢
奈良サツ子 (兼雄) 喜良市
尾野 義正 (正俊) 稲垣村
小川 和恵 (俊彦) 喜良市
山本 僚 (善蔵) 木造町
中谷まさ子 (洋一) 川倉
藤田 武美 (竹松) 鶴田町
藤元 久子 (唯雄) 喜良市
工藤 吉一 (秀二) 車力村
今 泰子 (由吉) 喜良市
桑田 貞男 (貞智男) 喜良市
古川 高子 (盛栄) 中里町
大橋 敏雄 (勇五郎) 金木
平山 洋子 (堅作) 木造町
小野賢一郎 (乙八) 金木
坂田昌子 (平内次郎) 中里町
三上 雅晟 (武一) 金木
山田 冷子 (勝雄) 浪岡町
近藤 茂 (重義) 北海道
前田 則子 (正光) 神原
花田 和治 (広) 金木
山崎サツエ (幸奈吉) 金木
白川 義雄 (善之助) 稲垣村
黒川 弘子 (伊佐雄) 嘉瀬
加藤 利夫 (兼吉) 稲垣村
白川由美子 (昌治郎) 蒔田

おくやみ 申しあげます



(一月)
死亡者 年齢 町名
毛内順之助 (74) 嘉瀬
大橋 スワ (74) 喜良市
泉谷 きよ (90) 川倉
白川 シワ (68) 金木
小林 才助 (86) 金木
長尾 小一 (70) 金木
原田 繁樹 (1) 中柏木
今 千年 (70) 喜良市
葛西 唯一 (66) 喜良市
米谷 九八 (42) 喜良市
今 義衛 (59) 嘉瀬
阿部 昭一 (48) 金木
白川与三郎 (83) 川倉
原田 リエ (52) 嘉瀬
桑田 一生 (44) 喜良市
三上 政雄 (70) 喜良市
西村政次郎 (82) 喜良市
石戸谷じゅんこ (81) 神原
小山内てつ (43) 喜良市

編集後記

雪もとけて春めいてまいりました。農家のみなさんもおもてもうわずかで、田んぼに入って田植えの準備です。今年はずっと豊作です。

先日、町議会議長の野宮雄造氏より次のような提案がありました。
「香花料に町内名を書いたらどうか。結婚式だと当事者より招待されていくけれど、葬儀の場合は家族の中の誰の關係で上げられた香花料なのか氏名を見ただけではわからないときがあるから。」
なるほど、と思いました。みなさんにも思いあたる事があると思います。どう取り入れては。

金木だよりをとおして、町民のみなさんにお知らせしたいこと、知りたいことなどがありましたら、企画室までお知らせください。